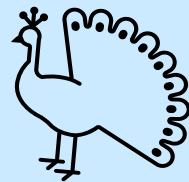


令和7年度

県北地域づくり元気塾



☆☆☆

テーマ「推しのまちづくり」

☆☆☆

県北振興局では、地域の発展や皆様の人脈づくりを目的として、地域づくり活動をしている方や地域おこし協力隊員及び市町の地域づくり担当者などを対象に意見交換等を行う「県北地域づくり元気塾」を毎年開催しています。

今年度は川棚町にて「推しのまちづくり」をテーマに、現地視察や意見交換を行います。

2025.
11.14(金)

※意見交換終了後に参加者同士で気軽に交流できる懇親会を開催します。「もっと話したい」「他の取り組みも聞いてみたい」など、ざくばらんに語り合える場です。ぜひお気軽にご参加ください。

場所：川棚町

○大崎海水浴場

○栄町商店街

対象：地域おこし協力隊、
地域づくり活動を行っている関係者、集落支援員、移住者、市町担当職員

川棚町初開催！



■視察先

①大崎海水浴場

かわたな観光まちづくり協議会 代表 前平 泉さん

②栄町商店街

■意見交換（事例発表）：陽花亭

ファシリテーター

（一社）東彼杵ひとこともの公社 代表理事 森 一峻 氏

事例発表者：（一社）さかのまち企画 代表理事 大山 直昭さん

海と猫。 店主 米木 千恵さん

申込×切 11.6(木)

※申込方法については裏面をご覧ください。

■■問い合わせ先■■

県北振興局 管理部 企画振興課
（担当：大島）

TEL：0956-22-9939

FAX：0956-23-6606

MAIL:oshima.mm@pref.nagasaki.lg.jp

行程（予定）

11月14日（金）

12：00	県北振興局出発 ※現地集合の方以外
12：50	川棚町役場 ※現地集合の方はこの時間
13：00	川棚町役場 出発
13：20	視察 大崎海水浴場
14：00	視察 栄町商店街
15：00	意見交換会会場 陽花亭 到着
15：10	事例発表・意見交換・グループワーク
17：25	まとめ
17：30	懇親会

- ・川棚町（開催地）までの交通手段として、行きは県北振興局から川棚町まで無料のバス（最大30名）、帰りは懇親会終了後の時間に川棚町から県北振興局までジャンボタクシー（最大18名）を運行します。
- ・現地又は振興局まで自家用車で来られる方は、川棚町役場及び県北振興局の駐車場に駐車可能ですが、駐車台数に限りがありますので、なるべく公共交通機関でお越しください。
- ・懇親会（任意参加）5,000円を各自ご負担いただきます。当日徴収いたします。

ぜひ、HPリンクや本チラシをSNS等で発信してください！

申込について

ホームページ掲載の申込書にご記入のうえ、メールまたはFAXでお申込みいただくか、2次元バーコードから直接お申込みください。

企画振興課HP→[県北振興局](#) [企画振興課](#) | [長崎県](#)

「令和7年度 県北地域づくり元気塾を開催します」

※参加定員は30名程度を想定しています。定員を超える場合は参加できない場合もありますので、ご了承ください。参加者の皆様には改めて参加案内を送付いたします。



■ 大崎海水浴場（視察）

澄んだ水と静かな波が魅力の「大村湾でいちばんキレイな海水浴場」と定評の海水浴場。大崎半島の魅力を発信されている前平泉さんに“推し”の場所で活動内容について紹介していただきます。

■ かわたな観光まちづくり協議会 代表 前平 泉 氏

2013年に神奈川県から川棚町へ移住し、2019年には川棚町大崎地区の女性初地区総代に就任。2023年に大崎スローライフプロジェクトを設立し、自然豊かな大崎半島の魅力を観光事業等を通じて発信。2025年度にはかわたな観光まちづくり協議会を設立し、川棚町全体の観光事業を手掛ける。

■ 栄町商店街（視察）

JR川棚駅近くにある日差しや雨をしのげる屋根付きのアーケードが特徴的な商店街。貸しスペースや起業支援のチャレンジショップ、移住者の方が起業されたお店などを視察。

■ （一社）東彼杵ひとことの公社 森 一峻 氏

地元東彼杵町にUターンし、現在は東彼杵町を中心に長崎県の地域のコーディネーターとして、地域住民と連携した地域・文化づくりに取り組んでいる。代表理事を務める東彼杵ひとことの公社は、令和4年度に「国土交通大臣賞 地域づくり部門」を受賞。

《ひがしそのぎの情報サイト くじらの髭》 <https://kujiranohige.com/>

■ （一社）さかのまち企画代表理事 大山 直昭 氏

2020年に川棚町地域おこし協力隊に着任し2年間従事。協力隊卒業後、まちづくりを目的とする法人「さかのまち企画」を設立。川棚町からの委託を受けて移住・相談窓口を運営するほか、商店街にコワーキングスペースを開設。夜市の復活や暮らしのヒトタナ市などのイベントを立ち上げ、小商いや創業を支援し、駅前の賑わい創出に取り組んでいる。

■ 海と猫。 店主 米木 千恵 氏

2024年東京都から川棚町へ移住。移住後すぐに起業へと着手し、2025年3月末にコーヒースタンド「海と猫。」をオープン。

新たなまちづくり団体「川棚盆踊り実行委員会」を立ち上げ、令和7年10月18日（土）「川棚盆踊り」のイベントを実施。

